

罹災状況報告書

			罹災場所				
			諸求者 現在所				
住居		罹災前の 建坪等	罹災した 建坪等	建物の 建造	経過 年数	床上浸水 (センチ)	罹災後の使用状況
状況 該当するものに○囲	1 自宅	坪 畳	坪 畳				
	2 教員住宅	坪 畳	坪 畳				
	3 借家	坪 畳	坪 畳				
	4 公営住宅 1階 2階	坪	坪				
	5 間借 1階 2階	坪	坪				
	6 下宿 1階 2階						
罹災前の見積額 (時価)				円	罹災による損害額 (時価)		円
家財		罹災前の 総数最	罹災した 数量	罹災後の使用状況	居 住 者		
					氏 名	勤 務 先	
敷物類							
建具類							
ふとん							
衣類							
家具類							
書籍					被扶養者で別居している者		
その他					氏 名	勤 務 先	
罹災前の見積額(時価)				円			
罹災による損害額(時価)				円			

- 備考
- 1 住居及び家財は、罹災してないものも罹災前数量欄に全て記入すること。
 - 2 住居状況欄4～6に該当するものは、特に1階住まいか2階住まいかを○囲みすること。
 - 3 別居者がいるときは、別居者の住居及び家財の明細書(当報告書を代用)を添付すること。
 - 4 令和6年能登半島地震により災証明書が「半壊」以下の場合、「家財の損害に関する計算書」を添付のこと。
(家財部分の損害の判定が必要な場合)